

HANAGOYOMI vol.70



連合会・母子部活動報告

2021年6月	お茶ままスペシャル(母子部) 「奨学金についてはなそうよ」
7月	中京区主催「木工教室」
8月	山科区主催「やましな歴史探検」
10月	山科区主催「お芋ほり体験会」
11月	中京区主催「柿狩り」 お茶まま「整理収納について」(母子部)
12月	クリスマス会(母子部)

Autumn festival 2022
 2022.9.18(SUN)
 開催場所: ほっこりはあと出町 (旧米岡荘)

今年度は寡婦と母子部と一緒に秋祭りを開催予定です。おばあちゃんと遊ぼう、抹茶体験、子育て相談コーナー、フードドライブコーナー、食べ物のコーナーを企画中です。開催場所は、「ほっこりはあと出町」、平成20年まで京都市母子福祉センター米岡荘があったところです。懐かしい京町屋の建物でほっこり楽しい時間をすごします。詳細が決定次第、HPでご案内します。

入会のご案内

京都市ひとり親家庭福祉連合会では会員を募集中です。京都市在住のひとり親家庭の親なら、誰でも入会していただけます。20歳以上のお子様をお持ちの方は寡婦部、20歳未満のお子様をお持ちの方は母子部の会員となります。年会費は1000円です。会員になれば、地域やひとり家庭支援センターで交流の機会を持っていただけるほか、親子で参加できる楽しいイベントやセミナー、人間ドックやパソコン講座などの助成事業(内容は毎年変わります)にも、優先的にご参加いただけます。仲間の輪、広げませんか?

賛助会員をお願い

当会の賛助会員になっていただき、ひとり親家庭の親をサポートしていただける個人や企業の方を募っています。賛助会費は、年間1口1000円からです。その他、会場を貸していただいたり、事業を企画していただいたりなど、さまざまなお支援をどうかよろしくお願いいたします。

京都市ひとり親家庭福祉連合会では、コロナ禍でもできる事業としてクリスマス会やお茶ママなどを実施してまいりました。その中に10年以上続けている学習会があります。「学習支援会ゆう」の取り組みです。今まで小中高校生と色んな年代の子どもたちが参加して学習をしてきました。

そんな中で、一昨年学習会の参加者だった子から1本の電話をもらいました。「今年の春、大学を卒業し就職が決まりました。」という報告でした。その子が初めて学習会に参加したのは高校生の時、中学校では引きこもりで学校に行かず高校は通信制に通っていました。学校に行くことができなくても勉強したいという気持ちは強く大学進学を希望していました。しかし家庭の事情もあり、学力が伸びず悩んでいました。学習会に参加してボランティアの先生と一緒に学習し見事大学に合格、その後も大学生活での悩みがあれば相談のり、無事卒業そして就職し社会に巣立っていきました。

これはボランティアの先生の献身的な支えがあったからこそその成果だと思えます。これはほんの一例ではありますが、長く続けていたことが、確かに子どもたちの夢の実現の手助けになっていると感じました。今後も一人でも多くの子どもたちの学習支援をしていきたいと思っています。



母子部長 中川 敏子

学習支援会「ゆう」参加無料 ボランティアの先生も募集しています!

西京ひとり親家庭福祉会が中心となって、小学生から高校生までを対象にした学習会を行っています。子どもたちの、学習意欲を高め身近な大人や少し先輩の大学生と学習を通し、勉強だけでなく人間性も育ててほしいと思っています。

対象 小学生、中学生、高校生(受験生)
 場所 京都市交流促進まちづくりプラザ 多目的室
 京都市西京区川島五反長町18-2
 日時 隔週金曜日 18:30~20:00
 参加費 無料

コープ自然派京都様からご寄付をいただきました

学習会ゆうが中心となり「西京クリスマス会」を開催しました。クリスマスケーキ作りやカレー作り、地域の子ども達と一緒にボランティア山科遊び隊と共に楽しい時間を過ごしました。またコープ自然派京都様より参加家族に対し、ローストチキンとピッツアをいただきました。あたたかいご支援をいただきありがとうございました。

ホテル・旅館・列車・航空券・貸切バス等 旅行に関するお手配させていただきます。
株式会社 ライオンズ旅行企画
 本社営業所
 〒612-8427 京都市伏見区竹田真幡木町 55
 TEL (075) 621-8117 FAX (075) 602-9067
 お気軽にお問合せ下さいませ
 担当者 松本 恭佳

OBIS
 快適なオフィスをサポート
 We support your comfortable office
近畿オービス株式会社
 本社 京都市山科区東野中井上町1番地21
 営業本部 TEL(075)591-4425(代) FAX(075)591-4436
 山科店 TEL(075)591-4141 FAX(075)591-6257
 http://www.k-obis.co.jp E-mail: info@k-obis.co.jp

商品の注文・お問い合わせは...
株式会社 堀内八郎兵衛
 〒554-0011 大阪府吹田市岸部南三丁目14-14
 TEL 06-6318-8100 FAX 06-6318-8101
八郎兵衛だしセット
特選めんつゆギフト

地方発送承ります・配達OK
 明治からつづく伝統の味
味噌醸造 関東屋
 卸・小売
 特選白みそ・田楽味噌・甘酒・柚子味噌・各種味噌・靴
 下京区播磨通仏光寺下る晒屋町 620-1 (四条大宮徒歩5分) TEL&FAX/075-841-1621



京都市長
門川 大作

花水木があざやかに咲き誇り、新緑が芽吹いた街路樹に心が和みます。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。コロナ収束の見通しがたらず、人と人との関係が持ちにくくなり、ご不自由なされていることと思います。

連合会においては、皆様の意見を取り入れ、ご希望に添えるよう企画会議をおこない、尽力して参ります。近年の全国的な課題として、会員減少・高齢化対策が挙げられますが、その対策として、若い母子・父子会員も寡婦会員も一緒に学び、交流しながら楽しめる企画を模索中です。昨年はコロナ禍の経済失速で、ひとり親家庭の皆さんの生活が苦しくなったこともあり、連合会では市内各所でのお弁当の無料配布や各団体からのご寄付による食料支援な

新年度ごあいさつ

京都市ひとり親家庭福祉連合会の皆様には、日頃から、京都におけるひとり親の御家庭の自立支援・福祉の向上に、多大の御尽力をいただいております。改めて深く敬意と感謝の意を表します。

本市では、「京都市ひとり親家庭自立促進計画」に基づき、ひとり親家庭の皆様が経済的に自立するとともに、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、子育て・生活支援、就業支援、経済的支援など総合的に施策を展開してまいりました。今年度は、国の制度改正に伴い、資格取得のための修業期間中の生活費を支援する「高等職業訓練促進給付金等事業」や、教育訓練講座修了時に受講費用の一部を支給する「自立支援教育訓練給付金事業」について、拡充を図ったところ です。

どを実施させていただきました。内外の様々な課題を踏まえ、連合会は大きな方向転換が必要な時期にきていると認識しております。これまでの活動の成果と意義をふまえつつ、時代の息吹を受けて柔軟に対応し、新しいかたちを創造してまいります。課題の克服に向けて、日々知恵を絞り協議を続けております。ひとり親家庭を取り巻く環境は、社会の諸問題と密接に関連しています。ひとり親家庭福祉の真の向上を目指し、現状に立ち止まることなく、会員様方のご意見をお聞きしながら、役員一同頑張ってお参ります。どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。併せて、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

収支不均衡の構造が長く続き、本市財政は極めて厳しい状況にあります。そんな中でも困難を抱えた方々に寄り添い、コロナ禍で厳しい状況にある市民の皆様を守り抜く決意です。そして、必ずやこの危機を乗り越え、子どもたちや若者が希望をもって成長し、京都で暮らし続けたいと思える、「誰一人取り残さない」まちづくりを、共に進めてまいります。皆様の変わらぬ御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますの御発展、並びに会員の皆様の御健勝と御多幸を祈念いたします。



京都市ひとり親家庭福祉連合会
会長 横内 美佐子

各区のたより



中京区 会員

令和3年11月7日(日)に毎年恒例の、西京区大枝の千弥農園にて柿狩りを実施しました。コロナ禍にもかかわらず寡婦は阪急電車と京阪バスを乗り継いで15名の参加、ひとり親家庭は6世帯12名の参加がありました。農園の方は「今年是小粒」とおっしゃったが、やはり味覚の秋、小さくても採れたては格別でした。お天気もよく、広い農園ではグループで食べる親子、ぽつんと離れて食べる親子など、それぞれの形で過ごされました。広い場所で子ども達は喜んで走り回るので、大事にならないよう親御さんと共に注意しながら閉園までお世話になりました。今回びっくりしたことが、若い会員さんが中京区の自宅から10km以上あるこの農園まで、電動自転車ですべて来たことでした。大変びっくりしましたが、後日あった時「帰りは暗くなって少し迷ってしまったが、とても楽しかった」と言っていただき、安堵とともにたいへん嬉しく思いました。

上京区 会長 山本 八十子

令和3年度もコロナの収束はならず、今年もやむなく紙面にての総会と致しました。どのようにすれば安心して会員の皆様と交流ができるのか、日々模索しているところでございます。昨年コロナ禍の合間を縫うように開催した大森リゾートでのバーベキューが好評でした。今年度もコロナの動向を見ながら開催を決定しました。新緑の山を眺め、会員の皆様とバーベキューで楽しいひとときを過ごすことができると思っています。



京都御所 建礼門



山科区 会長 草野 政子

新型コロナウイルス感染拡大に明け暮れた一年間でしたが、なんとか工夫しながらの活動が心げました。感染予防を第一に考え、「蜜を避けて楽しく」をモットーに、春は「いちご摘み体験」、秋には「お芋掘り体験」を実施して母子会員、寡婦会員の交流を図る事ができました。寡婦会員からは「お芋の絵手紙」も送っていただき、喜んでもらったことを実感しました。

また子どもたちのための夏休み学習会は初めての試みとして「山科の歴史探検」を行い、講師の浅井先生に案内、説明していただき、蓮如上人の遺跡をたどり、歴史好きの子ども、そうでない子ども、また付き添いの大人も勉強になりました。幸い熱中症になった人は以上ありませんでしたが、暑い時期の屋外活動への反省点もありました。

今年もコロナに負けずにできることから活動してゆきたいと思っております。山科区の会員さんだけでなく、市内全域の会員さんとの協力、応援宜しく願いいたします。そして全員でよかったと思えるような会にしていきましょう。

西京区 会長 西 眞弓

西京区会員は高齢者が多く、コロナ禍になってからは、唯一の楽しみの食事会もやむなく中止とし行事もできませんでした。私が就労しながら会長をしていることもあり、他の行政区のようにいろいろな催しを持つことができなかったことを本当に残念に思います。今年度は支部長会も毎月開催される予定ですので、その内容を持ち帰り、会員の皆様に集まっていただき、お話を聞いてもらえたらと考えています。

桜の時期もあつという間に終わってしまい、また暑い夏との戦いが始まります。私事ではありますが、つい最近体調を崩して病院で検査を受けました。自分自身が油断をしてはいけないということが良くわかりました。少しずつ回復に向かっていますが、今回だけはまさかと思っていたことが現実になったのだと思われられました。これからは自分の体と向き合いながら、会員の皆さまのご協力も仰ぎながら、西京区会長の仕事を無理をしないようにやっいていこうと思っております。1日も早くコロナが終息しますよう、また今までのようにひとり親家庭福祉連合会の行事が開催できますように願っております。

下京区 会長 関口 彰子

桜の花もいつしか葉桜になってしまい、今は真っ赤なつじが我が世の春とばかり咲き誇っています。皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。昨年も、なかなかお目にかかることもできない中、秋の一日、北区小野郷にある『大森サンバレイ』で日頃の疲れを癒しと楽しみを兼ね、紅葉の中をのんびりとすき焼きの鍋を囲んだり、おしゃべりしながら散歩に出かけたりと楽しいひと時を過ごすことができました。

また新年早々には、総会を兼ねてお食事会をと考えておりましたが、コロナの動向がよめず見通しが立たない為、せめておいしいお弁当を召し上がってもらおうと企画し、下京区の料理屋さんをお願いして三月末に会員様宅へ配達いたしました。感想をお尋ねできておりませんが、新年度も工夫を凝らしながら、皆様に喜んでいただける催しを考えて参ります。

無料お弁当配付 2022/11/19



令和3年11月、京都キワニスクラブ様と京都市ひとり親家庭福祉連合会が協力して、ひとり親家庭100名にお弁当を配付しました。この取り組みはコロナ禍による収入減など生活困窮に直面していることが多いひとり親家庭の親子の孤立防止とともに、仕事と家事を1人でこなし、あわただしい日々を過ごされているひとり親家庭に、ご家族での対話もゆっくりしてもらえればとの想いから企画いたしました。

応募の際には家族へのメッセージもいただき、お弁当とともに家族の人数分のメッセージカードも配付いたしました。惜しくも当選とならなかったご家族にもメッセージカードと共に、かわいい動物の形をした小さな卓上カレンダーを送付いたしました。家族からのメッセージを読むことにより、コロナ後に踏み出す一歩の手助けとなりますよう京都市ひとり親家庭福祉連合会一同で想いを込めました。

株式会社パソナ様より、食料支援をいただきました



【ご寄贈いただいた皆様】

パソナ様
りそな銀行様
ライフプラザパートナーズ様
生和コーポレーション様
松村組様

株式会社パソナ様の呼びかけでたくさんの食料支援をいただきました。緊急に支援の必要なひとり親家庭に3年末に直送し、新年よりLINEやHPで告知し、ひとり親家庭支援センターゆめあす内で配付いたしました。(お菓子、ジュース、水、カンパン、調味料、乾麺、缶詰、米など) 当会もお米5kg×20袋を提供いたしました

近畿厚生局様
松栄サービス様
大阪シーリング印刷様
りそなビル管理室様
京都府テレワーク推進センター様

ランドセルプレゼント

昨年の11月25日に京都南ロータリークラブ様より京都市にランドセル10個をご寄贈いただきました。多数の応募をいただいた中から抽選で新1年生10人に贈られました。3月6日に行った贈呈式では京都市ひとり親家庭福祉連合会より「ランドセルカバー」などのオプション品と「電動鉛筆削り」「手作りお手玉」、株式会社セイバン様より「フォトブックと写真プリントの無料クーポン」をいただき皆様にプレゼントしました。新1年生は素敵なランドセルにとっても嬉しそうな笑顔を見せてくれました。京都南ロータリークラブの皆様、ご協力をいただきました皆様に深く御礼を申し上げます。



あたたかいご支援ありがとうございました